

地域の皆様の健康とより良い病院をめざして

山陽小野田市民病院 から こんにちは

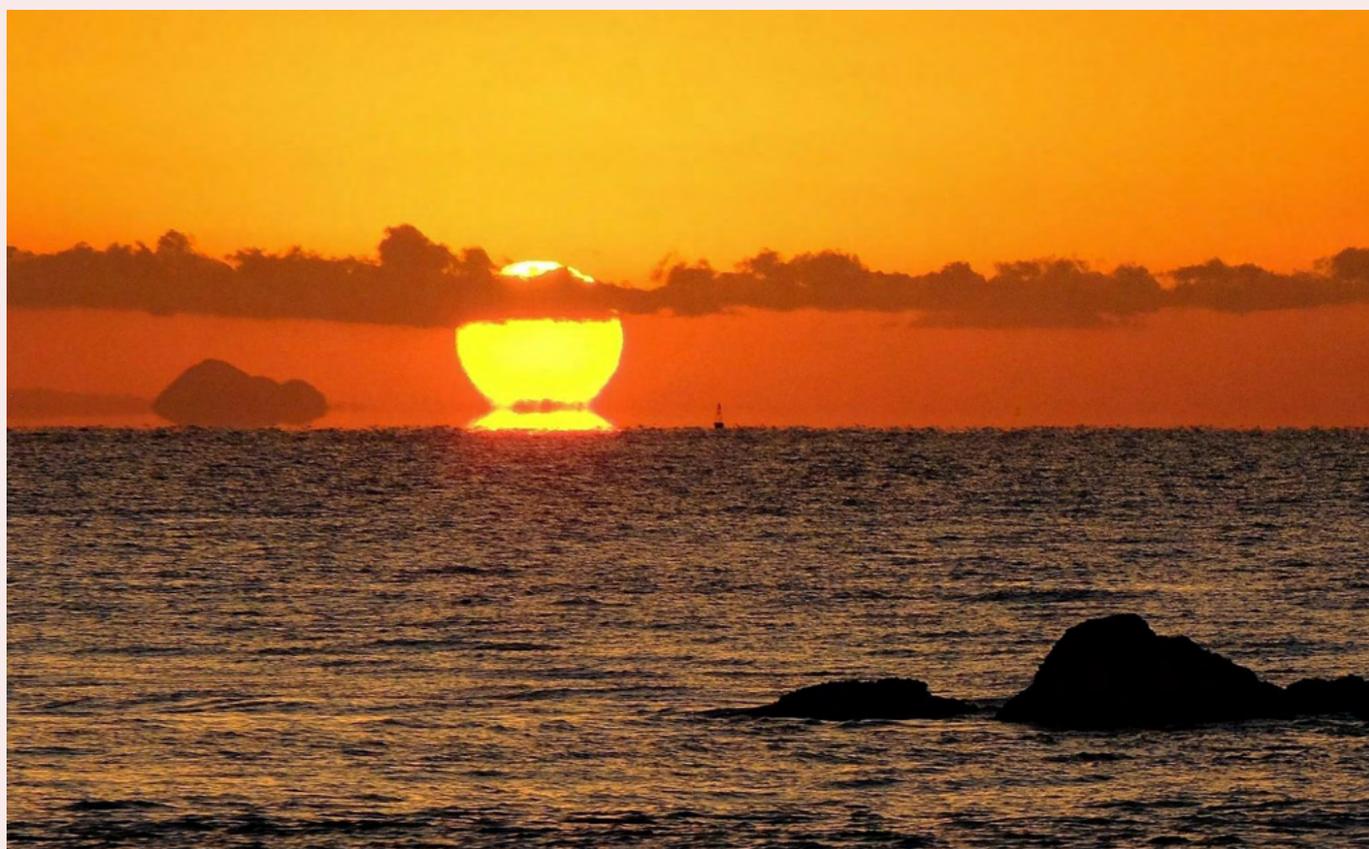
特集

新年のご挨拶

2025

1

vol.70



病院の理念 誠実 公正 連携

基本方針

- ・親しみやすく、思いやりのある医療を誠実にを行います。
- ・全人的かつ専門的で、良質な医療を行います。
- ・患者さんの気持ちと権利を尊重し、心温かい療養環境を提供します。
- ・市民病院としての使命を自覚し、患者さんのニーズに適切にお応えします。
- ・保健・医療・福祉・介護の連携を推進します。

山陽小野田市民病院

〒756-0094 山陽小野田市東高泊 1863-1

TEL(0836)83-2355 FAX(0836)83-0377

E-mail : med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp

ホームページ : <https://sanyo-onoda-city-hosp.jp/>



新年のご挨拶

病院局長 矢賀 健



新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、新たな気持ちで、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和6年も能登半島地震を初め、国内外でいろいろな大きな出来事があり、激動の一年であったように思います。その中で、個人的に最も関心があるのは、異常気象です。各地で予期せぬような大雨が頻発し、次、我々も巻き込まれるのではないかと心配しています。地球温暖化を止めるのはまだたなしの状態と言わねだして久しいのですが、災害のニュースが流れる頻度に対して、温暖化防止の取り組みに関して報道されるのは、却って少なくなっているような気がしてなりません。

昨年は、山陽小野田市民病院にとっては特に大きな問題もなく、平穏な年であったように思います。病院の使命は良い医療を提供すること、しかも効率よく提供することが求められています。経費をできるだけ少なくし、収入を増やすことが求められており、日々努力しているつもりではありますが、まだ、十分とはいえませんが、医療をどのようにするかは、国の方針で決まります。現在も中小病院に不利な診療報酬の体系ではありますが、その中でも努力して、少しでも良い状態にもってきたいと考えています。

市民の皆様におかれましては、令和7年が平穏な年でありますよう祈念しております。今年も市民病院をご支援下さるようよろしくお願い申し上げます。

院長 藤岡 顕太郎



新年あけましておめでとございます。
新型コロナウイルス感染症には引き続き十分気を付けなければなりません。感染者数の減少と治療法の確立とともに、当院でも面会規制を徐々に緩和しています。詳しくはホームページをご覧ください。

昨年を振り返りますと新年早々能登半島地震が発生し、当院からもDMAT（災害派遣医療チーム）が慢性期での支援活動を行ってまいりました。4月からMRI装置が新しい機器に更新されました。これに伴い、検査時間が短縮され、機械の中が10cm広くなりましたので、より負担の軽い検査を提供できるようになりました。

6月よりDPC対象病院となりました。今後はさらに医療の標準化と質の向上を高めていくべく努力いたしております。

世間を見渡すと災害や紛争などが目立ち、明るい話題が少なかったように思いますが、大谷翔平選手やパリ五輪での日本選手の活躍は我々の気分を明るくしてくれました。私は大谷選手のホームランや盗塁を観るたびに気分が爽快になりました。今年ももっと明るい話題が増えてほしいものです。

今年も市民病院に来て良かったと皆様が思えるよう全職員とともに引き続き研鑽努力する所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

最後に、令和7年が皆様にとってよい一年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

事務部長 古川 真一



新年明けましておめでとございます。
昨年4月より事務部長に就任いたしました。これまでは経営企画室長として病院経営に携わってまいりましたが、これからは事務部門を統括する立場として病院運営にも尽力してまいります。

新型コロナウイルス感染症がら類に移行して1年半が経過し、コロナ禍前の日常に戻りつつあります。しかしながら、コロナウイルスは感染力が非常に強く、患者さんの命を守る医療現場では、継続した感染対策が必要となります。ご不便をお掛けしますが、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

さて、当院では「患者さんのサービス向上策」といたしまして、さまざまな改善に取り組んでおります。「コロナ禍で自粛しておりました院内コンサート」を令和5年に再開し、昨年は夏と冬の2回開催いたしました。患者さんだけでなく、多くの皆さまにご来場いただき、短い時間ではございましたが、楽しんでいただけたのではないかと考えています。また、市の取り組みである「花いっぱい運動」の苗をいただき、職員と元職員のボランティアで駐車場周辺に植栽いたしました。春には多くの花が、皆さまをお迎えいたします。

最後に、医療の透明化と質の向上を目的とし、当院は昨年6月から厚生労働省が定める「DPC対象病院」となりました。これまで以上に、良質な医療サービスを市民の皆さまへ提供できるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。



明けましておめでとうございます。

旧年中は当院の運営にご理解ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

また、平素より病院のためにご尽力くださっておりますボランティアの方へ、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

当院玄関で来院される方をサポートしていただくボランティアのスタッフが目印の「すみれの会」をはじめとし、昨年からは病院周囲の園芸を担当していただく「ミモザの会」も登録いただきお力添えをいただいております。来院される方々が気持ちよくご利用できるようにと活動していただくボランティアの方々の想いは、私たち職員にとって、とても励みになります。皆さまのご期待に添える病院づくりに尽力していかなばと身の引き締まる思いです。

今年いよいよ社会問題とされる「2025年問題」の年を迎えました。少子・超高齢化により雇用や医療、福祉といった様々な分野に大きな影響を及ぼすことが予想されています。当院としましては、皆さまが住み慣れた地域でその人らしい暮らしができるように、2023年9月に開設した訪問看護ステーションをはじめ、地域の医療機関や介護施設・行政と連携し、在宅療養を見据えた看護に努めてまいります。

今年の干支である乙巳(きのとみ)は、「努力を重ねる物事を安定させていく」という意味をもつそうです。その一年に相応しく、看護部理念の「質の高い看護の提供」に向けて研鑽を積んで様々な変化へ柔軟に対応し、皆さまの「この病院があつてよかった」と安心していただけるよう、職員一丸となって取り組んでまいります。

本年が皆さまにとって健やかで心豊かな一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



新年明けましておめでとうございます。

2020年4月にリハビリテーション室長に就任いたしました國本と申します。

私が就任したと同時に、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい始め、リハビリテーション室も感染対策に大きく舵取りをする必要がありました。落ち着きを取り戻しつつある現在ですが、今後も初心を忘れずに感染対策に取り組んでいきます。

室長就任にあたり、充実したリハビリテーションの提供を目標にスタッフ数を増員し、8名から14名となりました。ベテランと若手がともに切磋琢磨する職場になりました。気軽にコミュニケーションを取り合い、患者様の状態や今後の方向性を常に話し合える職場となっております。

当院のリハビリテーションの特徴は、急性期一般病棟と退院支援病棟の両方に深くかかわっていることにあります。手術後は早ければ翌日からリハビリを開始し、カンファレンスを基に他職種と情報共有を行います。状態が落ち着いて退院支援病棟に転棟されると、他職種と連携しながら患者様に寄り添った方向性を見つけ出して、退院までフォローさせていただきます。

私は当院に就職して32年経過しますが、リハビリ患者様の平均年齢が明らかに上昇しており、90歳以上の患者様が増加しております。その皆さんがリハビリを毎日される姿には頭が下がります。その姿に負けずに、我々も患者様にしっかりとリハビリテーションを提供していきます。

今年一年が皆さまにとりまして、幸せで実り豊かな年となりますことを心よりお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



山口県医師会花粉情報システム



花粉症の軽減と予防を目的として、山口県医師会が主体となり、医療機関をはじめ学校薬剤師会の協力の下、県民に対し花粉飛散状況や予測情報を提供しています。

測定機器をダラム型に統一し、各地区の飛散状況の変化も検討しながら、地域に密着した情報を提供する取り組みを行っています。

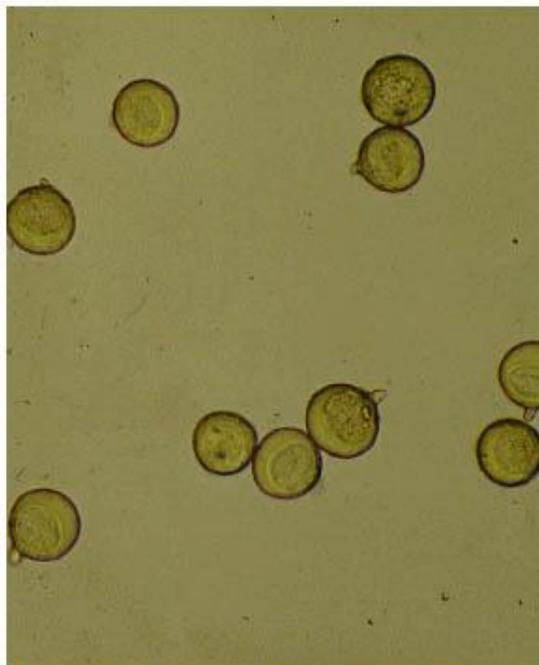
山口県では測定施設19施設を北部、西部、中部、東部の4ブロックに分けています。西部地区は宇部市、山陽小野田市、下関市で構成されており、山陽小野田市の花粉測定は、臨床検査室が当院屋上で行っており、スギ、ヒノキ、イネ科、ハンノキの花粉を年明けから4月末まで測定し情報提供を行っています。

山口県の2025年のスギ及びヒノキの花粉飛散予測は？

予測方法は秋に県内に複数あるスギ及びヒノキの標準木の花粉着花率を比べ、前年、前々年の花粉飛散総数で比較し予想します。

スギ花粉はパピラという突起が特徴です

当院屋上のダラム型測定器



2025年の飛散予想は昨年の夏の猛暑が影響し非常に多いと予測されています。

臨床検査技師 廣谷 憲一

かかりつけ医紹介

稲本内科医院

院長 稲本 善人 先生



当院は平成10年に山陽小野田市くし山で開業し、内科・消化器内科・漢方内科を標榜しています。私は母校である産業医科大学を卒業後（同大学第1内科に入局）、大学病院と小倉記念病院での勤務を経て、山口労災病院に赴任し約10年間の勤務の後開業致しました。

勤務医時代は消化器内科・消化器内視鏡の専門医としての診療が中心でしたが、開業後は西洋医学とは異なった視点と診断体系をもつ漢方医学に魅了され、漢方を日常診療に組み入れて、幅広く諸疾患に対応することを心がけています。

ところで漢方といっても中医学や日本漢方に大きく分けられ、日本漢方もいくつかの流派に分かれます。私は開業当初に日本漢方の泰斗である山田光胤先生一門の先生方に出会い、交流を通じて漢方医学を学びました。後漢末期に編纂された傷寒論・金匱要略といった古典を基本に、主に江戸時代の先哲の著書に鏝められた口訣や腹証理論を重要視する一系譜であり、経験を増すほどに日々の診療に極めて有益であると感じています。

勿論、西洋医学的診断と治療指針は、今日的な漢方診療を実践する上での前提条件となります。当院でも内科全般、また専門領域を中心とする診療を行い、ひらりに各科専門的の精査を必要とする場

合には山陽小野田市民病院をはじめとする総合病院に紹介させて頂いています。実際の診療に際しては、得られた知見に基づき、疾患によって西洋医学的治療と漢方を単独で用いたり、双方を組み合わせて最も適切な治療を目指しています。

日本漢方に触発されて既に25年が経過しました。漢方は病名のみには捉われず、人を総体として診る個の医学です。ともすれば木を見て森を見ない専門性に陥りやすい局面で、「木も診て森も診る」診療の大切さに気づかせてくれます。さらに、虚寒という疾患の背景にある体質素因にも注目し、より安全性の高い治療に配慮した患者さん本位の臨床医学です。

当院では今後もこの漢方診療を駆使し、可能な限り安全・安心な医療の提供に努めていきたいと思っています。



稲本内科医院

所在地 山口県山陽小野田市くし山2-1-10

電話番号 0836-81-1128

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|
| 8:30~12:30 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 14:00~18:00 | ● | ● | ● | | ● | |

[休診] 木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日



E係長

医療費控除について

医療費控除は、申告者自身の医療費だけでなく、生計を一にする家族の分の医療費も対象になります。

医療費控除を受けるためには、次の条件を満たす必要があります。

- ☑ 自分（控除を受ける人）または自分と生計を一にする配偶者その他の親族のために支払った医療費であること
- ☑ その年の1月1日から12月31日までの間に支払った医療費であること
- ☑ 医療費控除の金額は、実際に支払った医療費等の合計額から以下の金額を差し引いた額
 - ※生命保険などの入院費給付金、健康保険などからの出産育児一時金などの額
 - ※10万円（その年の総所得金額等が200万円未満の人の場合は、総所得金額等の5%の金額）
- ☑ 確定申告者が、生計を一にする配偶者その他の親族のために支払った医療費も合わせて、医療費控除の対象



《医療費として認められるものの例》

- ☐ 医師・歯科医師によって診療した医療費
- ☐ 妊娠中の定期健診や出産にかかる費用
- ☐ 風邪をひいた場合の風邪薬などの購入代金
- ☐ 成人用おむつ等の購入費（医師の証明書が必要）
- ☐ 医師等による診療を受けるために直接必要なコルセット、義足、義歯など

詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください

クリスマスコンサートを開催しました



サービス向上委員会は、令和6年12月10日にクリスマスコンサートを開催しました。

このクリスマスコンサートは、昨年12月に4年ぶりに開催したクリスマスコンサートに引き続き、クリスマスのこの時期に行う院内イベントということもあり、会場となった内科外来付近には入院中の患者さんをはじめ多くの方が集まりました。

会場には、飾り付けがされた大きなクリスマスツリーが設置され、いつもの内科外来とは違う雰囲気となり、クリスマスムードを盛り上げていました。

当日は、山陽小野田市スマイルプランナーとして、音楽で元気を届けるための演奏活動を続けている「トランペットよりこ」によるトランペット演奏や、手話を用いた手話歌の披露がありました。また病院職員有志による「あらののはてに」や「ホワイトクリスマス」など、クリスマスにちなんだ曲のハンドベル演奏が披露され、来場者の皆さんも一緒に歌を口ずさんだり、手話歌を楽しみました。最後に、サンタさんからのささやかなプレゼントもあり、会場は大変盛り上がりました。



我が家の一枚

八郎くん



「愛犬の八郎くんと一緒に、四季の花々を見ながら楽しんでいます。」
(5階病棟 渡邊明子)

今月の表紙

本山岬にて だるま朝日

撮影者 山田伸幸 さん



本山岬は日の出の名所です。駐車場から歩道沿いに海岸に降り立つと砂浜と岩場があり、正月を挟んですばらしい日の出を楽しむことができます。写真のようなだるま朝日を撮ることができます。太陽の左の島は大分県の姫島です。

今月の生花

毎週病院玄関ロビーにて生け込みをしていただいています。

池坊 百合の会



花材名 サンゴ氷木、ユーカリ、トルコキキョウ
撮影日 12月10日

山陽小野田市民病院診療日程表

(令和7年1月1日現在) の医師は要予約

※外来受付時間(初診 11:00 まで/再診 11:30 まで) 外に受診を希望される際は、必ず来院前にお問い合わせください。

山陽小野田市民病院からこんにちは Vol.70 山陽小野田市民病院広報誌 令和7年1月1日発行

| 診療科名 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--|-------------------------------------|---|----------------------|---|--|----------------------|
| 内科 | 一 診 | 豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液) | 豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液) | ☆有好香子 (糖尿病・内分泌) ☆湯尻俊昭 (第2・4水曜日午後・血液) | 豊重充広 (糖尿病・内分泌・血液) | 矢賀 健 (糖尿病・内分泌) |
| | 二 診 | 時山 裕 (消化器) | 矢賀 健 (糖尿病・内分泌) | 時山 裕 (消化器) | 今井智子 (糖尿病・内分泌) ☆山崎隆弘 (午後・肝臓外来) | 山口大学医師 (リウマチ・膠原病) |
| | 三 診 | | 富中 駿 (消化器) | ☆伊藤千与 (午前・呼吸器) | 時山 裕 (消化器) | 山内由里佳 (消化器) |
| | 四 診 | 山口大学医師 (午前・循環器) ☆平野綱彦 (午後・呼吸器) | ☆河村 篤 (循環器) | 山本普隆 (循環器) | 山口大学医師 (午前・循環器) ☆平野綱彦 (午後・呼吸器) | ☆河村 篤 (午前・循環器) |
| | 五 診 | 小林正和 (循環器) | 山本普隆 (循環器) | 小林正和 (循環器) | 小林正和 (循環器) | 山本普隆 (循環器) |
| 外科 | 一 診 | 大樂耕司 | 藤岡頭太郎 | 大樂耕司 | 藤岡頭太郎 | 藤岡頭太郎 |
| | 二 診 8:30 - 9:00 11:00 - 11:30 | 工藤淳一 | 末廣祐樹 | 工藤淳一 | 末廣祐樹 | 大樂耕司 |
| | 午後 13:00 - 17:00 | ☆田中俊樹 (呼吸器外科外来) | | | | |
| 整形外科 | 一 診 | 脇阪敦彦 | 前田 崇 (新患) | 脇阪敦彦 | 脇阪敦彦 (新患) | 前田 崇 (新患) |
| | 二 診 | 叶原亜紅 (新患) | 叶原亜紅 (新患) | ☆柿並康太郎 (新患) | 前田 崇 | 叶原亜紅 |
| 泌尿器科 | 一 診 | 山本義明 (新患) | 山本義明 (第2・4新患) | 田原正則 (新患) | 田原正則 (新患) | 山本義明 (新患) |
| | 二 診 | | 田原正則 (第1・3・5新患) | 山本義明 | 山口大学医師 | 田原正則 |
| 麻酔科 | 疼痛外来 | 内田雅人 | | 内田雅人 | 内田雅人 | 太田こなつ |
| | 術前診察 | 太田こなつ | 内田雅人 | 太田こなつ | 太田こなつ | 内田雅人 |
| | 緩和ケア 10:00 - 12:00 | | | 内田雅人 | | |
| 産婦人科 (午後受付) 新患・予約外受付 月・木 13:00-15:30 水 13:30-15:30 | 婦人科 | 村上明弘 <small>更年期女性の健康ケア外来</small> | 田中結美子 | 藤田麻美 | 村上明弘 | 中野仁美 |
| | 産科 | 田中結美子 中野仁美 | 藤田麻美 住浪義則 | 村上明弘 | 中野仁美 住浪義則 | 田中結美子 住浪義則 |
| | 午後 | 藤田麻美 | | 中野仁美 | 藤田麻美 | |
| 小児科 (乳児検診・予防 接種・予約制) | 午前 (受付時間) 9:00-11:00 | ☆山浦咲恵 | ☆星出まどか | ☆藤井夢乃 | ☆橘高節明 (第1・3・5木曜日) ☆岡田裕介 (第2・4木曜日) | ☆元永貴大 |
| | 午後 (受付時間) 13:30-15:30 | ☆長谷川俊史 (第1月曜日) ☆時高留依 (第2・3・4・5月曜日) | | ☆兼安秀信 | ☆坂田恭史 | ☆木村 献 |
| 眼科 | 午前 | ☆砂田潤希 | ☆徳久佳代子 | ☆岩本菜奈子 | ☆徳久佳代子 | ☆徳久佳代子 |
| | 午後 (受付時間) 13:00-15:00 | ☆砂田潤希 | | | | |
| 耳鼻咽喉科 | 午後 (受付時間) 14:00-15:30 | ☆橋本 誠 | ☆菅原一真 | ☆橋本智子 | ☆田原哲也 (第1・3木曜日) | |
| 皮膚科 | 一 診 | ☆杉本紘子 | | ☆浅野伸幸 | | |
| 脳神経外科 (紹介・再診のみ) | 一 診 (診療時間) 10:00-11:30 | | ☆河野亜希子 | | | ☆岡 史朗 |
| 脳神経内科 完全予約制(院内) | 午後 | | | | ☆西原秀昭 | |
| 精神科 完全紹介予約制 | 午前 | | | | | ☆土生建介 |
| 歯科口腔外科 (初診・予約のみ) 必ず歯科口腔外科で 予約をお取り下さい | (新患受付時間) 8:30 - 11:00 | 福田てる代 栂田晃成 | 栂田晃成 | 栂田晃成 | 福田てる代 栂田晃成 | 栂田晃成 |
| | 14:00 - 15:00 | 福田てる代 栂田晃成 | ☆梅田浩嗣 (手術患者のみ) | 栂田晃成 | 福田てる代 栂田晃成 | 栂田晃成 |
| 禁煙外来 完全予約制 | 午後 13:30 - 14:30 | 篠崎文彦 | | | | |

☆非常勤医師

お問い合わせ：山陽小野田市民病院 総務課

Tel 0836-83-2355 Fax 0836-83-0377 E-mail : med-soumu@city.sanyo-onoda.lg.jp